



Inherited Tea Ceremony Utensils:
Priceless Sumitomo Collection

世 伝

珠玉の住友コレクション

住友コレクション
泉屋博物館
SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM
上：唐物写十九種茶入（仕覆）
野々村仁清
江戸時代前期・17世紀
下：小井戸茶碗 銘 六地蔵
朝鮮時代・16世紀



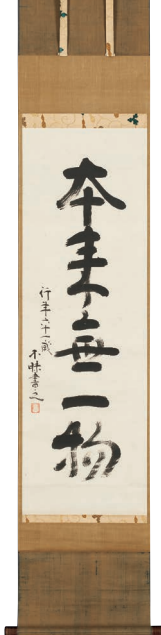
の

茶 道 具

2021. 11 / 6 sat. — 12 / 12 sun. 同時開催「中国青銅器の時代」「泉屋ビエンナーレ2021」

休館日=月曜日 開館時間=午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで) 入館料=一般800円、高大生600円、中学生以下無料 • 本展覧会の入場料で青銅器館もご覧いただけます
• 20名以上は団体割引20%、障がい者手帳ご呈示の方は無料 主催=公益財団法人泉屋博物館、日本経済新聞社、京都新聞 後援=京都市、京都市教育委員会、京博連、公益社団法人京都市観光協会

全てはもとも何もない―不昧公晩年の筆跡
一行書「本来無一物」 松平不昧 江戸時代・19世紀



表装裂も見逃せない、東福門院ゆかりの千家名物
千家名物 祇園祭礼図 伝長谷川久蔵 江戸時代・17世紀



三井家をもてなす茶会で掛けた、秘蔵の歌仙絵
重要文化財 上置本三十六歌仙絵切「藤原兼輔」
詞伝 藤原為家 絵伝 藤原信実 鎌倉時代・13世紀



茶 道具には、人と人とを繋ぐ様々な物語が込められています。泉屋博古館に継承された茶道具は歴代の茶人による箱書や好みの裂による仕覆など、大切に受け継がれた思いを垣間見ることができます。住友コレクションの茶道具を収集した人物としては、裏千家八世又玄斎好みの道具を集めた五代当主友昌(1705-1758)、小堀遠州遺愛の茶碗「小井戸茶碗 銘 六地藏」を収集した十二代友親(1843-1890)、後陽成天皇命銘の茶入「唐物文琳茶入 銘 若草」や後水尾天皇ゆかりの「青磁福寿文香炉」などを収集した十五代友純(号 春翠; 1864-1926)が挙げられます。本展では、住友家の宝物として慈しみ伝えられた茶の湯の名品をご紹介します。

浪華の名家に受け継がれた名碗



名付け親は後陽成天皇



小堀遠州が愛した黄天目



後水尾天皇ゆかりの青磁香炉



茶室を彩る香合十色



宗旦の茶杓に裏千家歴代宗匠が箱書を寄せる



天下三舟随一の名花入



茶人によって愛された数々の名品 ―― 人と人とを繋ぐ茶道具の物語

- ①黄天目茶碗 銘 燕 元時代・14世紀
- ②唐物文琳茶入 銘 若草 南宋～元時代・13～14世紀
- ③紅葉呉器茶碗 朝鮮時代・16世紀
- ④大名物 砂染舟形鈎花入 銘 松本船 15世紀
- ⑤茶杓 銘 宗旦 江戸時代・17世紀
- ⑥明代陶磁香合各種
- ⑦青磁福寿香炉 元時代・14世紀

会期中のイベント すべて入館料のみでご参加いただけます。

予約制(10月19日(火) 午前10時から受付開始/各定員40名/先着順)
ホームページ・電話075-771-6411にて

講演会 会場:当館講堂 各回:14時～15時30分

「住友コレクションの茶杓・竹花入」11月7日(日) 竹芸家 池田颯阿氏

「住友コレクションの茶の湯釜」11月27日(土) 芦屋釜の里学芸員 新郷英弘氏

スライドトーク 会場:当館講堂 各回:14時～15時

11月28日(日) 泉屋博古館東京 学芸員 森下愛子

12月5日(日) 泉屋博古館 学芸員 竹嶋康平

京都東山美術館さんぽ「相互割引」
本展の半券提示で、左記展覧会の
一般入館料800円が700円になります。
野村美術館
「深まりゆく秋―初秋・晩秋の取り合せ―」
〔後期展〕10月26日(火)～12月5日(日)
詳しくは館内または各館ホームページでご確認ください。



新型コロナウイルス感染症予防・拡散防止のため、予定を変更・中止する場合がございます。当館のホームページ、Facebook、Twitter等で最新の情報を確認ください。

住友コレクション
泉屋博古館
SEN-OKU HAKOKAN MUSEUM
京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町24
TEL 075-771-6411(代)
<https://www.sen-oku.or.jp/kyoto>

交通:京都市バス 5・93・203・204系統 「東天王町」下車
東へ200m
32100系統「宮ノ前」下車すぐ

泉屋博古館 永観堂 精神寺
丸太町通 御池通 地下鉄東西線 四条通 阪急電車 丸太町駅 御池駅 四條駅 八坂神社
丸太町通 丸太町駅 丸太町通 丸太町駅 丸太町通 丸太町駅